MIETA+

“社会をつくり、社会でいきる”

実践的な探究を、

多種多様な専門家と共に。

2024年度

実施効果報告レポート

【事業者名】
株式会社ミエタ

【サービス名】
進路指導・探究コーディネーター派遣プログラム
［オプション：一］

【支援項目】
授業準備、生徒指導（個別）、学校/学年/学級経営

2025年1月

学校活動支援サービスの概要

これまで取組んでまいりました学校教育機関様の授業プログラムの計画・運営という形式を発展させ、
探究学習や進路指導・大学入試対策を担う『進路指導・探究コーディネーター』を派遣することによって
質の高い教育機会の創出と教職員の皆さまの業務効率化に寄与することを目指しています。

本補助金の対象

MIETAN コーディネーター

探究・進路指導を担当する民間人教員(コーディネーター)の派遣

- 特色教育の企画・運営および教職員業務の支援・代行
- 探究学習の企画・運営および教職員業務の支援・代行
- スクールポリシーの改定支援
- 学校推薦型・総合型選抜入試対策支援

コーディネーターの強み

- 学校へ定期訪問、オンラインではいつでも相談可！
- 教職員業務のことなら何でもお任せください！

MIETANプログラム

探究・キャリアを中心とした授業(プログラム)の企画運営

1. 問いを立てる
2. 調べる
3. 考える
4. まとめる
5. 発表する
6. 振り返る

探究学習の指導要領にそった学習プロセスの授業構成

プログラムの強み

- 講師は実社会の様々な分野で活躍する専門家！
- 社会実装まで見据えた実践的なプログラム！

学校活動支援サービスの概要

【目的】

新学習指導要領や大学入試改革といった昨今の教育改革を踏まえ、御校ならではの特色教育をさらに魅力づけるため、探究学習や進路学習といった視点からカリキュラムの改定を行う。

複雑かつ多岐にわたる教職員の業務効率化を図るため、進路指導・大学入試対策指導や探究学習の授業計画・運営サポートを行うコーディネーターを導入し、教職員の働き方改革を実現する。

講座名	時期	ステップ	内容
導入講座	2022.10or11or12	1．概要の理解	概論として入試制度、試験概要や求められる要件、準備内容を理解する
		2．自己理解	内なる動機や強みを理解すると共に探究活動の実績を整理する
大学選定・対策講座	2022.12or 2023.1	3．目標宣言	過ごしたい大学生活をイメージし、希望大学・志望学科を宣言する
		4．行動計画	希望大学の人材要件・実績を理解し、探究活動の実行計画をたてる
発展的グループ・個別指導	(2年生)2023.1-3 (3年生)2022.10-11	5．経験蓄積	発展的な探究活動の活動実績を継続的に蓄積する
		5．進捗確認	個別カウンセリング等を通して計画との進捗を確認・軌道修正する
		6．試験準備	出願資料作成し、面接の対策をする

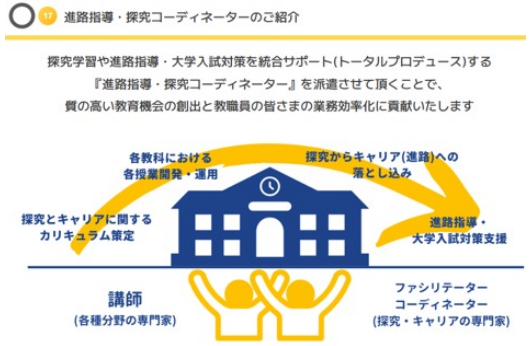
【業務内容】

1 カリキュラム改定支援・探究コーディネーター

各校の特色教育を形作るため、探究学習に関するカリキュラム全体像や方向性の改定、また3年間にわたる総合探究科目や各科目における探究学習の流れの策定、各単元の授業計画・運営のサポートを行います。

2 進路指導・大学入試対策指導支援

総合型/学校推薦型選抜入試を見据えた高校3年間にわたる体系だった進路指導カリキュラムの策定および各学年に対する進路指導の授業計画・運用支援、また、大学入試に向けた学年全体対象の講義や集団個別指導形式の対策指導を行います。



学校活動支援サービスの特徴

柔軟な業務設計

探究学習に関するカリキュラム策定や授業計画・運用支援、また学校推薦型/総合型選抜大学入試対策指導や大学入試に向けたキャリア学習・進路指導に関する幅広い業務領域において、学校教育機関様の現状を踏まえ柔軟に業務内容を設計するとともに、学校運営のなかで発生する業務についても柔軟に連携・対応します

豊富な実績に基づく業務推進

数多くのカリキュラム策定、多様な授業の計画・運用を行ってきた実績と知見、また国内において特に先進的な教育機会を提供している学校教育機関との豊富な取組実績、さらには東京大学推薦入試をはじめとした難関大学に向けた大学入試対策指導、進路指導の実績に基づき、学校教育機関様に最良の教育機会を提供します

各領域の専門家との連携

探究学習の構想・計画・運用を行う際、取扱うテーマの専門性や大学入試の出願にあたり必要となる特定の学術領域の専門性、さらには探究学習を各教科に導入する際に必要とされる知見や大学入試制度そのものの専門性に関して、社内外の専門家と連携を取りながら業務推進します

学校活動支援サービスの業務内容

【年間業務内容の一例】

	1学期	2学期	3学期
カリキュラム改定＆授業計画・運用支援	高校3年間の探究学習の全体像を改定 高1生「公共」科目における探究学習活動の構想支援	高1生「公共」科目における探究学習活動の運用支援	次年度高2生「総合探究」科目における授業内容の改定支援
進路指導・大学入試対策支援	3年間のキャリア学習・進路指導の全体像を改定 高3生の学校推薦・総合型選抜入試に向けた志願書・小論文等の集団個別指導	高2生の学校推薦・総合型選抜入試に向けた概要説明と志願書・自己推薦書の土台作り	

※補助金活用プランの場合、原則いずれか一方を選択

学校活動支援サービスの業務内容

稼働開始月のスケジュール例

コーディネーター週2稼働／
プログラム年間20コマ実施の場合

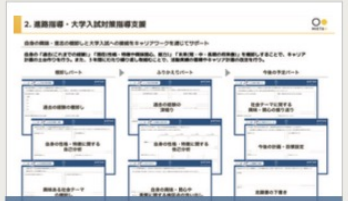
コーディネーター（民間人教員）　ファシリテーター　講　師

	月	火	水	木	金	稼働時間
1週目	後方支援のための週次の社内定例会	現地にて教員MTG	プログラム準備		資料作成 各種調整等	計20h
2週目		オンラインで教員MTG		現地にて プログラム実施 ※講師も参加		計12h
3週目		現地にて教員MTG		オンラインで プログラム実施		計20h
4週目		オンラインで教員MTG		現地にて プログラム実施		計12h

コーディネーター提供資料例

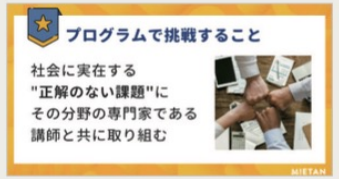
カリキュラム案・年間の授業計画案

目指す生徒像に関する整理

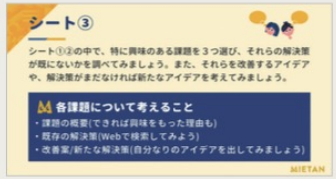

進路指導で使用するワークシート

各授業での具体的な実施内容案

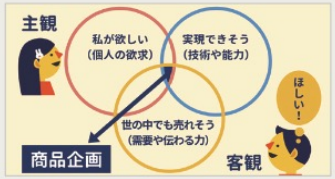
プログラムでの提供教材



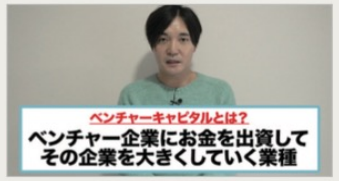
オリエン用スライド



授業進行用スライド



講義用スライド



講師紹介シート／動画等

教員用授業進行ガイド

生徒用ワークシート

導入学校一覧

No	都道府県	学校等設置者名	学校名
1	茨城県	茨城県教育委員会	茨城県立水海道第一高等学校
2	千葉県	学校法人廣池学園	麗澤高等学校
3	神奈川県	学校法人藤嶺学園	藤嶺学園藤沢高等学校
4	福岡県	宗像市教育委員会	自由ヶ丘中学校
5	福岡県	宗像市教育委員会	河東中学校
6	福岡県	宗像市教育委員会	中央中学校
7	福岡県	宗像市教育委員会	自由ヶ丘小学校
8	福岡県	宗像市教育委員会	自由ヶ丘南小学校
9	福岡県	宗像市教育委員会	河東小学校
10	福岡県	宗像市教育委員会	河東西小学校

導入実績および事例の紹介

No	学校名	実施概要・成果
1	茨城県立水海道第一高等学校	【進路指導・大学入試対策指導支援】 教職員と現状の課題についてのヒアリングを実施。進路指導・入試対策に向けた指導方針について意見交換を重ね、生徒の推薦入試対策（志望理由書作成・小論文・面接）に対応。 高2生に対しては入試にむけたキャリアワークを実施。
2	麗澤高等学校	【カリキュラム改定支援・探究コーディネーター】 学校の特色教育を再整理し、学校教育方針を現場での指導に落とし込むためのルーブリック評価や具体的な説明資料を作成。また探究学習・進路検討に関わるカリキュラムを策定。
3	藤嶺学園藤沢高等学校	【カリキュラム改定支援・探究コーディネーター】 学内の現状の課題を整理し、教員研修や定例会を通じ、教育理念や目指す生徒像のブラッシュアップを実施。また、学校の特色教育の整理と特色プログラムの強化方針を策定。 次年度以降の具体的な取り組み計画を策定。
4-6	宗像市立の中学校	【カリキュラム改定支援・探究コーディネーター】 地域の特産品を用いた商品開発及び広報戦略を立案・実行に移す授業計画の作成、職場体験学習を中心としたキャリア教育と連携する探究学習の設計、地域ボランティアを活性化させる探究カリキュラムを策定等、幅広いテーマを取り扱う。
7-10	宗像市立の小学校	【カリキュラム改定支援・探究コーディネーター】 地域で活躍する人物に焦点をあてた授業設計、特定学年の教科への探究的視点の導入、生活・総合における小中連携9ヶ年の各学年の目標設定、研究発表会における児童全員のプレゼン実施に向けたサポート等、幅広いテーマを取り扱う。

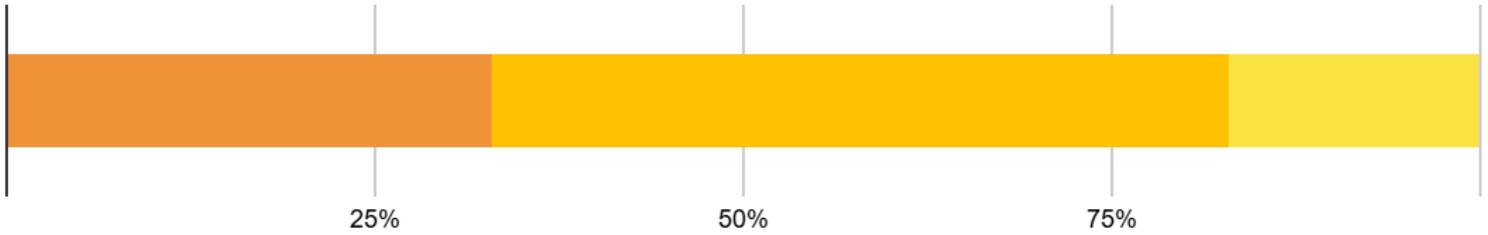
【定量的な効果検証の結果/教職員】

サービス導入後にアンケートでは、満足度平均が5段階中4.1以上（10校 担当教職員回答）

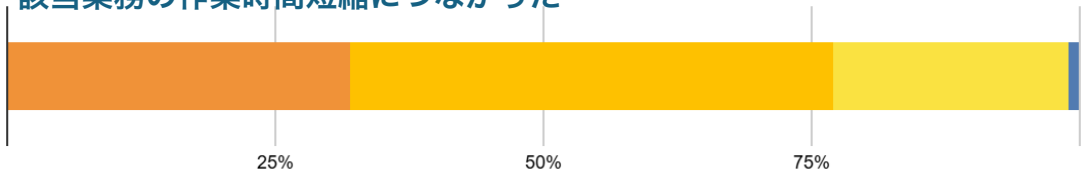
■とてもそう思う　■そう思う　■どちらとも言えない　■そう思わない　■全くそう思わない

総合的な満足度

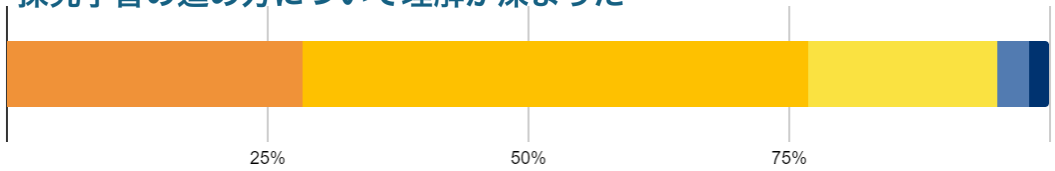
満足度平均
4.16



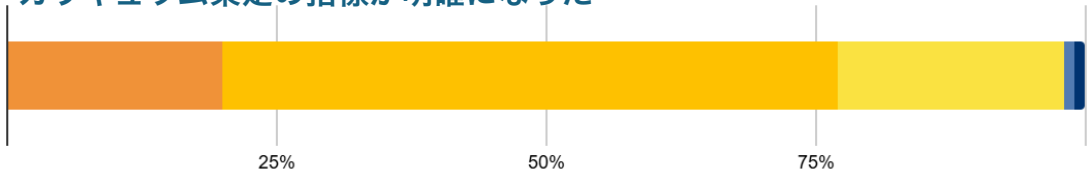
該当業務の作業時間短縮につながった



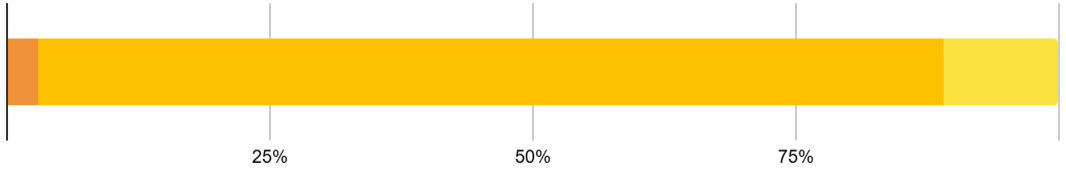
探究学習の進め方について理解が深まった



カリキュラム策定の指標が明確になった



探究コーディネーターを他校にも薦めたい



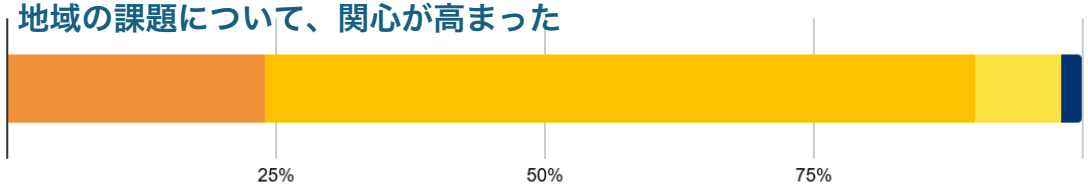
学校活動支援サービス導入の成果

【定量的な効果検証の結果/児童・生徒】

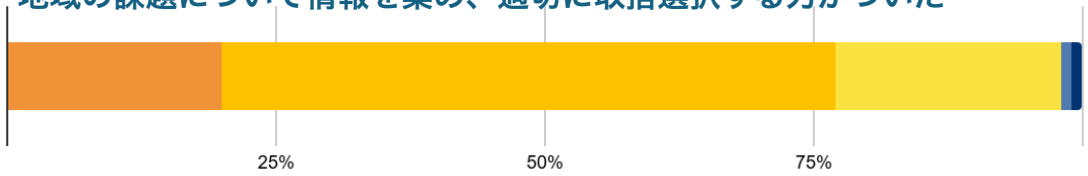
※宗像市立中央中学校の事後アンケート結果を抜粋

■とてもそう思う　■そう思う　■どちらとも言えない　■そう思わない　■全くそう思わない

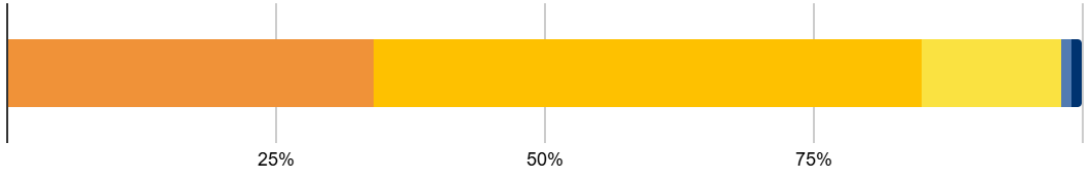
地域の課題について、関心が高まった



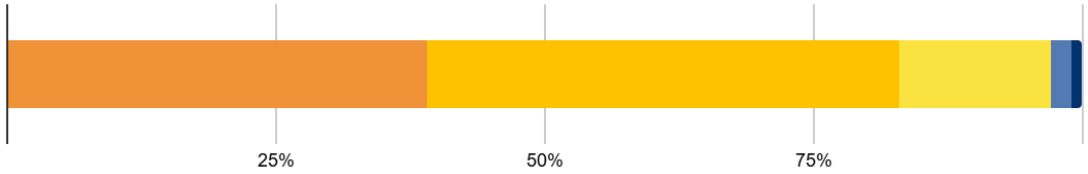
地域の課題について情報を集め、適切に取捨選択する力がついた



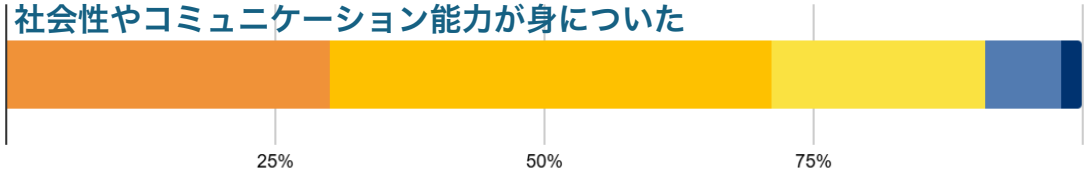
計画性を意識して活動を進めることができた



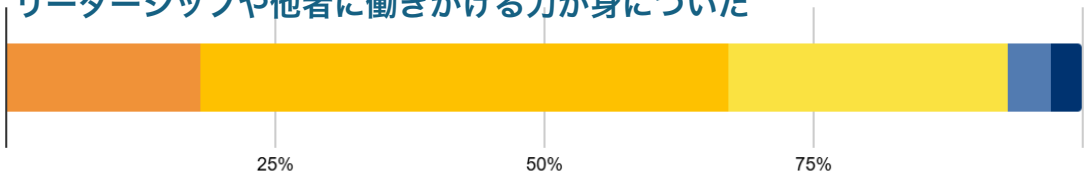
ワークや発表を通じて達成感を得ることができた



社会性やコミュニケーション能力が身についた

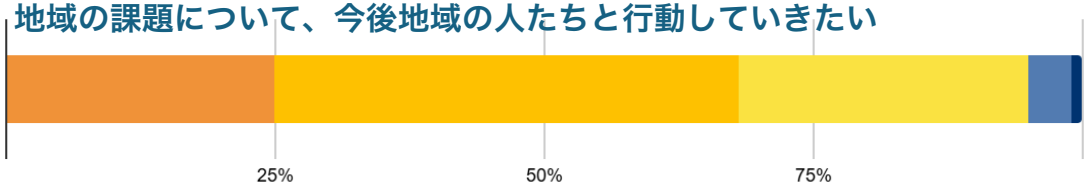


リーダーシップや他者に働きかける力が身についた



地域の課題について、地域の人たちと行動したり自分ができることを見つけることができた

地域の課題について、今後地域の人たちと行動していきたい



サービス導入にあたっての課題とその改善策

課題①
目標設定の合意形成

教職員にとって専科の教科ではない探究学習やそのカリキュラム策定を行うため、それまでの探究学習の取組の実績により、生徒のアウトカムに関する目線合わせやゴール目標設定の意識合わせが困難な場合があった。

改善策①
児童・生徒の変容やアウトプット事例を明示

慣れない教職員にも目線合わせが行える児童・生徒のアウトプット事例や他校の授業の様子を動画で紹介するなど、サービス提供の初期段階における目線合わせを円滑に行うツールを用意する。

課題②
教職員の負担感の少ない連携

教職員との目線を合わせるためにも小まめな連携が必須となるが、打ち合わせの時間の捻出や効率的な連携が困難な場合があった。

改善策②
Q＆A集の完備とチャットツールの活用

教職員からの問い合わせのハードルを下げるため、よくある相談等のQ＆Aをサイト上に用意すると共に、メールや電話以外での連絡ツールとしてチャットツールを活用する。

課題③
計画的なサービス実施

サービス提供期間が長期に渡る中で、常態的に忙しい学校に対するサービス導入時の推進が難しい場面も見られた。

改善策③
提案当初の計画と定例打合せの設定

提案時点で提出するサービス導入計画表にて、予めお打ち合わせの定例会を設定することを徹底し、導入当初からの推進速度の安定化に向けた計画のブラッシュアップを図る。

【進路指導を受けた生徒からのコメント（抜粋）】

- 何事もぼんやりではなくはっきりと考えることを心がけるようになった。
- 普段の生活ではあまり考えない自分の将来や人生について考える機会を得ることができたと思います。
- 文章をより分かりやすい構成にする力や、読む相手に簡潔に伝える力が身につきました。
- 会話を通して、自分の経験から自分の強みを見つける自己分析の重要性に気づいた。
- 自分の過去の経験と現状、なりたい未来の姿を結びつけることでやりたいことが以前より明確になりました。
- 自分が抱いていた固定観念とは全く違う意見を聞くことが出来て、より自分の将来の選択肢の幅が広がったと感じた。
- 指定校推薦にはあまり良いイメージを抱いていなかったけれど、将来の事や道のりをより深く知ることができたことにとても驚いた。
個人的には一般受験で味わえないような自分の将来について考えることが出来て、めちゃくちゃ良かったと思った。ありがとうございます！！

【教職員からのコメント（抜粋）】

- 相談させていただいたら、すぐに具体策や改善策を出していただき、同じ目線でカリキュラムを考えていただいたことが、非常に助かりました。
- 新しい視点を生徒に与えてくださり、まとめの学習が充実したものになった。
- 探究のサイクルを学年で学ばせていただいたり、学習の進め方についてアドバイスを受けることができた。
- 始めにオンラインミーティングをしたときは、どんなことを相談していいのか、イメージが沸かなかったが些細なことや小さなことでも相談できるということが、半年間の関わりを通してよくわかった。振り返って考えると、他にも聞いておけばよかったなと思うことが多々ある。
- 探究コーディネータの先生には、授業に関するアイデアをたくさんうかがうことができました。ミートだとなかなか交流というわけにはいきませんでしたが、先進的な取り組み内容を知ることができ、参考になりました。ありがとうございました。
- ミエタさんが話し合いの時間を設定してくださったにもかかわらず、
なかなかこちらの準備が整わなかった。
定期会議なを年度初めに設定しておけば、見通しをもって取り組むことができたと考える。
また、やり取りがメール中心となったので、チャットのようなよりフランクな連絡方法があれば、
より気軽に相談することができたかなと思う。

MIETA+

会社名	株式会社ミエタ (Mieta Inc.)
代表取締役	村松 知明
所在地	〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町1-2 Soil Nihonbashi 2nd 5階
創立	2016年7月

首都圏の公立・私立を中心に延べ70校以上での導入実績！

- 経済産業省 第12回キャリア 教育アワード 受賞
- 経済産業省2023年度 「未来の教室」実証事業 採択
- 2024年度一般財団法人 三菱 みらい育成財団 採択
- 東京都主催 現場対話型 スタートアップ 採択